



**立論 フロー**

**①立場の表明**

「私たち(肯定・否定)は「 \_\_\_\_\_ 」という論題に(賛成・反対)です」

**②理由の提示**

「なぜならば ~ だからです」

**③具体例の提示**

「例えば ~ 」

**④立場の再表明**

「以上の理由で私たちは「 \_\_\_\_\_ 」という論題に ( \_\_\_\_\_ ) です」

**質問・アタック フロー**

**①質問の例 (②アタックを確実にするために訊ねる)**

- ・○○と話しておりましたが、それは◆◆ですか。
- ・立論では○○ということでしたが、△△だとどうなりますか。
- ・○○について、◇◇をもう一度詳しく説明してください。
- ・○○という言葉の意味が分かりません。説明をお願いします。
- ・○○について■■のようなデータはありますか。

**②アタック&アタックの理由の提示**

「あなたは・・・と仰いましたが (NT,NI,NU) です」

「○○と話しておりましたが、それは◆◆だったからです」

<b>AFF</b> 理由	<b>1の理由, 具体例</b>	<b>3の理由, 具体例</b>
	具体例	
赤⇒	アタック	2が質問してアタック
		↑4が質問してアタック
<b>NEG</b> 理由	<b>2の理由, 具体例</b>	<b>4の理由, 具体例</b>
	具体例	
赤⇒	アタック	3が質問してアタック
		↑1が質問してアタック

※アタックの基本は、①Not true 「正しくない」 ②Not important 「論題を考える上で重要ではない。影響も小さい。」 ③Not unique 「必ずしもそれが理由とは言い難い」